

施設指定管理者モニタリングチェックシート

施設名	豊明市中央児童館
指定管理者名	株式会社日本保育サービス
指定期間	令和2年 4月 1日 ~ 令和7年 3月 31日
所管課	子育て支援課

区分	項目	令和6年度 前半期(4~9月期)				令和6年度 後半期(10~3月期)			
		指定管理者	指定管理者 備考	市	市 備考	指定管理者	指定管理者 備考	市	市 備考
【施設全般の管理運営に関する業務】									
	条例施行規則に基づいた開館日・時間を遵守しているか	A	仕様書に基づき遵守している	A		A	仕様書に基づき遵守している	A	
	条例規則ほか各種規程を遵守のうえ、施設を供用しているか	A	同上	A		A	同上	A	
	人員体制が明確になっており、常に体制が整っているか	A	1日3名の配置を整えるとともに明確になっている。	A		A	1日3名の配置を整えるとともに明確になっている。	A	
	適切な有資格者を常に配置しているか	A		A		A		A	
	管理日誌等により、業務の記録をしているか	A	その日の出来事や来館者の様子について適切に記録している。	S	相談記録をイニシャルで記入することで個人情報に配慮している。	A	その日の出来事や来館者の様子について適切に記録している。	B	提出書類に遅れが見られた。
	緊急事態発生時の対処マニュアルが整備されているか	A	非常時も全職員が同様の対応ができるようマニュアルを常備している。	A		A	非常時も全職員が同様の対応ができるようマニュアルを常備している。	A	
【利用者に関する業務】									
	利用者数、稼働率等が著しく低下していないか	A	前年よりも来館者数は増加している。	S	前年度比増加率8.4%(全館平均▲9%)	A	例年並み推移となった。	A	前年度比減少率1.3%(全館平均▲17.3%)
	利用料金の設定、徴収、還付等手続は適切か								
【保守点検並びに清掃業務等】									
①業務の履行確認	建物、機械等の点検・保守は定期的に行われているか	A	仕様書に沿い、適切に行っている。	A		A	仕様書に沿い、適切に行っている。	A	
	定期的に清掃、除草、剪定等は行われているか	A	職員による日常清掃に加え必要に応じ除草・剪定作業を行っている。	A		A	職員による日常清掃に加え必要に応じ除草・剪定作業を行っている。	A	
	異常、不具合等を発見した場合、速やかに市に報告しているか	A	速やかに相談・報告をしている。	A		A	速やかに相談・報告をしている。	A	
	利用者に対し、危険箇所の注意喚起を行っているか	A		A		A	館内掲示及び声掛けで周知を行っている。	A	
	破損箇所等が見つかった場合、適切に修繕等は行われているか	A	適切に実施している。 上期は水漏れを発見したため業者手配のうえ修理を行った。	A		A	適切に実施している。 下期は引き出しの鍵が経年劣化で折れたため取り替えを行った。	A	
	修繕等の履歴を適切に管理しているか	A	本部にて費用も含め管理している。	A		A	本部にて費用も含め管理している。	A	
	備品は適切に管理しているか	A		A		A		A	
	消耗品等は適切に補充しているか	A		A		A		A	
【事業の実施に関する業務】									
	指定事業は適切に実施されたか	A		S	指定管理者の枠を越えて他館との合同親子教室を開催した。	A	仕様書に記載の指定事業を適切に実施した。	S	指定管理者の枠を越えて他館との合同親子教室を開催した。
	自主事業は適切に実施されたか	A	幼児・小学生向けの体操教室、職業紹介、マジックショーを開催するなど利用者の興味を引き出せる行事を行った。	A		A	利用者が行きたくなるような自主事業を考案し適切に実施した。	S	全館合同イベントのポスターを率先して作成した。
【個人情報の取り扱い】									
	個人情報等の管理は適切に行われているか	A	来館者や職員の個人情報が記された書類は鍵のかかる書棚で保管をしている。	A		A	来館者や職員の個人情報が記された書類は鍵のかかる書棚で保管をしている。	A	
	【①に係る指定管理者の自己評価】	利用者数については上期まで、昨年対比で一日あたり8名の来館が増えている。大きな要因としては、体操教室や職業紹介を講師を招へいして開催したこと今まで来たことのない児童の来館を増やせたことだと感じている。今後も魅力的な行事を展開し、SNSで広く周知をしていき更に来館者数を増やすように注力していきたい。				1月より館長が産育休に入ったが、北部児童館職員のアシストにより適切な配置を行なながら業務を遂行することができた。 自主事業においては親子リトミックや電気の科学館に協力を仰ぎ、実験教室を開催するなど利用促進に寄与した。			
	【①に係る施設所管課の評価】	・各種相談記録の管理の際に、関係者氏名をイニシャルで記載するなど、個人情報の保護が意識づけられており相談者が安心して相談できる環境が整備されている。 ・児童館の利用率が減少する中、前年度比で利用者率が増加しており、児童館の必要性が的確に認識され、利用者のニーズに応える運営がなされていると評価できる。				A	・利用率が全体的に減少傾向にある中で安定した支持を得ている点は、福祉体育館と併設しているという立地条件だけでなく、日ごろの取組が地域内で安定した信頼と利用価値を確立している証拠であるといえる。 ・他の児童館・児童クラブと統一のイベントを開催した際には、率先して周知用ポスターを作成した。これは、イベントの成功に欠かせない要素のひとつであり、それを主体的に作成することでイベント参加者の獲得や認知度の向上をサポートしたという点は非常に評価できる。 ・一方で、月次報告書の提出が大きく遅れたことについては、今後留意していく必要がある。	B	

区分	項目	令和6年度 前半期(4~9月期)				令和6年度 後半期(10~3月期)			
		指定管理者	指定管理者 備考	市	市 備考	指定管理者	指定管理者 備考	市	市 備考
②サービスの質の評価	【施設の運営状況に関する事項】								
	窓口対応は適切に行われているか	A		A		A		A	
	アンケートを実施するなど、利用者の意見を聞いているか	A		A		A		A	
	苦情や要望等に対して迅速にかつ適切に対応しているか	A	苦情の受付は無かった	A		A	苦情の受付は無かった。	A	
	事故等が発生した場合、速やかに市に報告しているか	A	見守りが必要な児童に対しては市および学校に連携を取りながら対応にあたっている。	A		A	見守りが必要な児童に対しては市および学校に連携を取りながら対応にあたっている。	A	
	施設の清掃業務や衛生管理は適正か	A		A		A		A	
	貸出備品等は良好に保たれているか	A	日々、職員による目視確認のうえ必要に応じて買い替えなどをしている。	A		A	日々、職員による目視確認のうえ必要に応じて買い替えなどをしている。	A	
	実施された自主事業等は満足できる内容であったか	A		S	自動車メーカーの社員の話を聞く機会を創出した。	A		A	
③サービス提供の安定性の確認	【指定管理者が設定したサービス水準に関する事項】								
	毎月職員の検便を行い衛生に配慮している	A	9月のクッキング行事の開催にあたり検便を実施した	A		A	クッキングなどの行事をおこなう際には検便を実施している。下期は実施なし。	A	
	ココセコムを採用し児童の安全を守る体制ができている	A		A		A		A	
	民間独自のサービスを行い、利用者が魅力を感じる施設運営を行っているか	A	"考えてみよう！やってみよう！"で、災害発生時に何が必要か防災バッグの中身について話し合った。また、他自治体の施設とリモートで繋ぎ交流を図った。	S	インスタグラムを開設して情報発信を行った。	A	12月にピアニスト2名による演奏会を開催するなど魅力向上に努めることができた。	S	インスタグラムを開設して情報発信を行った。
	【②に係る指定管理者の自己評価】	上期は大きなケガやアクシデントもなく安心安全な施設運営を行うことができた。また、コロナ以前に行っていたクッキング行事(みかんゼリーブル)を9月に開催し、利用者からの反響があった。今後も、定期的に開催を検討していくと考えている。 STEAMSの一環で行った"考えてみよう！やってみよう！"では防災バッグの中身を話し合った。これからも安全について児童が考えることができる機会を行事で提供していき、自発性を育んでいきたい。					上期に続き、大きなトラブルもなく安定した運営を行うことができた。 また見守りが必要な児童については学校とも連携を取りながら適切な情報共有を行った。		
	【②に係る施設所管課の評価】	・イベントとして、自動車メーカーのデザイナーを講師として招き、児童向けの仕事紹介のイベントを開催した。この試みは、児童館の伝統的な遊びや学びの枠を超えて、キャリア教育や職業意識の醸成を目的とした高付加価値な内容であるといえる。			区分評価	A	・インスタグラムを開設し、情報発信を行っていることは、現代のニーズやトレンドを取り入れた柔軟な運営スタイルであると言え、SNSの活用は、地域内の幅広い層に情報を届ける効果的な手法であり、高い評価に値する。	区分評価	A
	事業収支は黒字になっているか	A		A		A		A	
	必要な帳簿は備えられているか	A		A		A	経理部門で必要な帳簿を管理	A	
③サービス提供の安定性の確認	経理処理は適正に行われているか	A		A		A	適切に処理をしている。	A	
	収入増加のための取組がなされているか								
	管理経費縮減に関する取組がなされているか	A		A		A	消毒液等の一括購入でコストを削減している。	A	
	団体の経営状況は健全で安定しているか	A		A		A		A	
	【③に係る指定管理者の自己評価】	特に問題なく推移している。				特に問題なく推移している。			
③サービス提供の安定性の確認	【③に係る施設所管課の評価】	・事業運営に関して、健全で安定した運営が行われている。			区分評価	A	・事業運営に関して、健全で安定した運営が行われている。	区分評価	A

【項目評価】

S（優 良）：協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準を上回っている。

A（良 好）：協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿っている。

B（課題あり）：協定書、仕様書等を遵守しているが、内容の一部に課題がある。

C（要改善）：協定書、仕様書等が遵守されておらず、改善が必要である。

【区分評価】

S（優 良）：項目評価が全てA以上、かつSが過半数以上。

A（良 好）：項目評価が全てA以上。

B（課題あり）：項目評価にBがある。

C（要改善）：項目評価にCがある。